

「栄養なくしてリハなし！」

- 〈若林秀隆先生〉講演会報告-

講演会概要

日時/

2025年2月4日(火)

講師/

東京女子医科大学病院

於/

リハビリテーション科教授

リハビリテーション天草病院

若林秀隆 先生



東京女子医科大学病院リハビリテーション科教授の若林秀隆先生をお招きして「リハビリテーション栄養」をテーマに講演会を開催しました

「口腔・栄養・リハビリテーション」の医科歯科連携が重要

- ・リハビリテーションを行っている患者さんは低栄養の方が多くみられます。さらに、不適切な安静臥床・禁食・栄養管理、医原性疾患・薬剤副作用によりサルコペニアの状態に陥り、寝たきりとなるケースもあります。
- ・そのため、患者さんの生活状況や全身状態を多角的に捉える必要があります。
- ・医師、歯科医師を中心に管理栄養士や歯科衛生士が病棟に配置されているかによってリハビリテーションの効果や栄養状態が大きく変わってきます。

当院は歯科を併設し、管理栄養士や歯科衛生士、薬剤師も病棟単位で活躍しています。今後も「口腔・栄養・リハビリテーション」の三位一体で取り組みます。最後に、講演いただきました若林先生に心より感謝申し上げます。

